



★みんな ちがうだね★

みんなちがうだね	おもっていたよ	めがでると	おなじひに	たねをまいたから	みんなでおなじひに	ねえ せんせい	あさがおのめ
----------	---------	-------	-------	----------	-----------	---------	--------

この詩は、ある小学校の1年生の女の子が書いたものです。あさがおの観察を通して、同じ日に種をまいても、芽が出る日も花が咲く日もみんな違うことに気づいています。私は、この詩を9月4日(金)に行った小学部全校集会「キラリっこ集会」で紹介しました。現在、子どもたちは運動会に向けて、かけっこや応援の練習に頑張っています。かけっこでは、1位の子もいれば最下位の子もいます。結果がどうであれ、運動会本番まで懸命に努力してきたその過程に価値があることを伝えてきました。

私自身、一人の親として子育てを振り返ってみると、わが子に対して人と比べたり、できないことをことさら口うるさく言ったりしてきたことを反省してしまいます。「あさがおのめ」の詩のように、人も花と一緒に、成長するスピードが少しずつ違います。得意・不得意なことも人それぞれです。運動会をはじめ、日々の学びの中で、子どもたちには、人と自分を比べて落ち込んだり、あなどったりするのではなく、今日、自分が学んで分かったことや感動したことを学べる人に成長してほしいと願っています。



★「学校・家庭・地域」総がかりで

東峰学園の子どもを育むために★

●第1回学校運営協議会の開催



学校の教育目標を共有し「学校・家庭・地域」が一緒に東峰の子どもの学びや育ちに関わっ

ていく「東峰学園学校運営協議会」を開催しました。学校では教育目標「郷土を愛し、心豊かにたくましく生きる子ども」を掲げ、知・徳・体の調和のとれた成長を期し日々の教育活動に取り組んでいます。会議では、コロナ禍で、一生懸命頑張っている子どものよさを知っていただきました。そして、もっと伸ばしたい姿などについて協議しました。本年度は、特に「あいさつ」に力を入れています。地域であいさつが上手にできる本校の子どもを見かけましたら、学校までお知らせください。お待ちしております。

<令和2年度 東峰学園学校運営協議会委員の皆様>

- 会長 室井 昭博さん
- 副会長 阿波祐理子さん
- 委員 梶原 晴子さん ●委員 岩橋 ルミさん
- 委員 熊谷 啓二さん ●委員 高倉 直美さん
- 委員 金光 健二さん ●委員 井上美由紀さん
- 事務局 教育課長 伊藤勝枝さん

※学校から校長・副校長・教頭・主幹教諭・教務が出席

★運動会開催にあたって★

来る9月13日(日)、第10回東峰学園運動会を開催します。本年度は新型コロナウイルス感染予防のため、内容を削減し半日で実施します。保護者の皆様の観覧については、観覧エリアを別途設けます。お互い密にならないよう配慮していただき、子どもたちの演技をご覧ください。詳細についてはプログラムをご覧ください。